

事業評価書

補助事業名	市道小10911号線地質調査						
補助事業者名	小美玉市						
実施場所	小美玉市世楽・佐才・上吉影地内						
補助事業の目的	市道小10911号線は、JR常磐線羽鳥駅から国道6号を横断して、県道紅葉石岡線へと通じる重要な幹線道路として計画されており、既設道路沿線には公共施設等が点在しているため当路線を整備することによって、地域住民の交通の円滑化と利便性の向上に寄与するものである。						
補助事業の内容	工事延長 2,560m 道路幅員 12.5m 20'～23' 路線測量等 24' 補償調査・地質調査・構造物設計等 25' 補償調査						
補助事業の始期及び終期	平成20～25年度						
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度			25年度以降	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	円	円	円	円	円	円
		115,394,613	3,150,000	5,743,500	6,216,000	3,710,500	134,214,613
		105,100,000	3,100,000	4,900,000	4,900,000	2,900,000	120,900,000
補助事業の成果及び評価	今後、構造物詳細設計を行うための基礎情報を収集することができた。						
事業の改善策 今後の対応	地質調査の結果を踏まえ、構造物設計を実施することとしたい。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小10911号線補償調査					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	小美玉市佐才地内					
補助事業の目的	市道小10911号線は、JR常磐線羽鳥駅から国道6号を横断して、県道紅葉石岡線へと通じる重要な幹線道路として計画されており、既設道路沿線には公共施設等が点在しているため当路線を整備することによって、地域住民の交通の円滑化と利便性の向上に寄与するものである。					
補助事業の内容	工事延長 2,560m 道路幅員 12.5m 20'～23' 路線測量等 24' 補償調査・地質調査・構造物設計等 25' 補償調査					
補助事業の始期及び終期	平成20～25年度					
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度		25年度以降	計
			今回	予定		
	事業費	円 115,394,613	円 3,150,000	円 11,959,500	円 3,710,500	円 134,214,613
	交付金額	105,100,000	3,100,000	9,800,000	2,900,000	120,900,000
補助事業の成果及び評価	佐才地内の道路整備の用地取得に向けて、地権者の協力を得られ補償調査を実施することができた。					
事業の改善策 今後の対応	地域住民の理解を得ながら、今後の道路整備事業を実施。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	百里飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：消防団第8分団機庫・詰所等建設に伴う実施設計）整備事業					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	茨城県小美玉市野田334-22					
補助事業の目的	老朽化した消防団機庫の更新を図り、災害発生時に迅速・適確な消防団活動ができる体制を確保するため、第8分団機庫・詰所等建設に係る設計及び事業費の算定をする。					
補助事業の内容	小美玉市消防団第8分団機庫・詰所等建設に伴う実施設計					
補助事業の始期及び終期	平成24年7月27日から平成24年10月26日					
事業費及び交付金額		平成24年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	計
	事業費	2,488,500 円	円	円	円	2,488,500 円
	交付金	2,200,000				2,200,000
補助事業の成果及び評価	火災等の災害に対応する消防団の活動拠点として有効な施設の設計をすることができた。					
事業の改善策及び今後の対応	市民の安全・安心を確保するには、消防団の協力は必要不可欠であるため、老朽化し消防団活動に支障をきたしている消防団施設の更新に係る事業費の算定を行い更新計画を進める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注： 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小10822号線外4道路改良工事				
補助事業者名	小美玉市				
実施場所	小美玉市中延地内				
補助事業の目的	道路整備事業の実施により、中延地区の交通の円滑化を図るとともに、周辺住民の生活環境の向上に寄与する。				
補助事業の内容	工事延長 1,140.3m 車道幅員 4.0m 23'まで 詳細設計・用地測量・用地買収・工事等 24' 工事 25' 工事				
補助事業の始期及び終期	平成20～26年度				
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度	25年度以降	計
	事業費	円 149,565,768	円 34,702,500	円 64,000,000	円 248,268,268
	交付金額	136,661,000	29,900,000	50,000,000	216,561,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、中延地区の道路整備に向けて、地権者の協力を得られ道路改良工事を実施することができた。				
事業の改善策 今後の対応	地域住民の理解を得ながら、今後の道路整備事業を実施。				
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小10371号線外1用地測量					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	小美玉市野田地内					
補助事業の目的	道路事業の実施により、野田地区の交通の円滑化を図るとともに、 周辺住民の生活環境の向上に寄与する。					
補助事業の内容	工事延長 709.06m 道路幅員 5.0m 23'～24' 実施設計, 用地測量 25' 補償調査, 用地買収 26' 用地買収 27' 工事					
補助事業の始期及び終期	平成22～25年度					
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度	25年度予定	26年度以降	計
	事業費	円 7,717,500	円 14,700,000	円 11,500,000	円 57,500,000	円 91,417,500
	交付金額	3,800,000	13,500,000	9,950,000	46,250,000	73,500,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、地権者全員に土地境界確認をしていただくことができ、円滑に測量業務を行うことができた。					
事業の改善策 今後の対応	地域住民の理解を得ながら、今後の道路整備事業を実施。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小30614号線外1歩道整備工事					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	小美玉市下吉影地内					
補助事業の目的	道路事業の実施により、下吉影地区の交通の円滑化を図るとともに、周辺住民の生活環境の向上に寄与する。					
補助事業の内容	工事延長 1,471.8m 歩道幅員 2.5m 20'～23' 設計, 測量, 補償調査, 用地取得及び補償, 工事 24' 工事 25' 工事 26' 工事					
補助事業の始期及び終期	平成20～26年度					
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度	25年度予定	26年度予定	計
	事業費	円 54,096,257	円 21,430,500	円 30,000,000	円 4,934,500	円 110,461,257
	交付金額	50,300,000	20,000,000	27,000,000	2,900,000	100,200,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、小学校の通学路になっているため、H24年度の工事は地元の理解が得られ円滑に進めることができた。					
事業の改善策 今後の対応	地域住民の理解を得ながら、今後の歩道整備事業を実施。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小10329号線道路改良工事					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	小美玉市 野田 地内					
補助事業の目的	道路事業の実施により、野田地区の交通の円滑化を図るとともに、周辺住民の生活環境の向上に寄与する。					
補助事業の内容	工事延長 265.0m 車道幅員 3.0m 20'~23' 設計, 測量, 補償調査, 用地取得及び補償, 工事 24' 工事(完了)					
補助事業の始期及び終期	平成20~24年度					
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度			計
	事業費	円 35,473,551	円 11,508,000	円	円	円 46,981,551
	交付金額	33,300,000	10,000,000			43,300,000
補助事業の成果及び評価	残区間(L=111m)の工事完了をもって事業完了を目指すとともに、周辺地域住民の理解を得ながらスムーズな施工ができた。					
事業の改善策 今後の対応	今後とも地域住民の利便性の向上を目指しながら道路整備事業を進めていく。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小30266号線外1用地取得及び補償				
補助事業者名	小美玉市				
実施場所	小美玉市与沢地内				
補助事業の目的	道路整備事業の実施により、与沢地区の交通の円滑化を図るとともに、 周辺住民の生活環境の向上に寄与する。				
補助事業の内容	工事延長 1,107m 車道幅員 4.0m 23'まで 詳細設計・用地測量・用地買収等 24' 用地買収 25' 工事				
補助事業の始期及び終期	平成20～28年度				
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度	25年度以降	計
	事業費	円 57,770,228	円 19,968,850	円 120,000,000	円 197,739,078
	交付金額	50,200,000	19,000,000	100,000,000	169,200,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、与沢地区の道路整備に向けて、地権者の協力を得られ用地取得及び物件補償を実施することができた。				
事業の改善策 今後の対応	地域住民の理解を得ながら、今後の道路整備事業を実施。				
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	市道小30225号線外2用地取得及び補償						
補 助 事 業 者	小美玉市						
実 施 場 所	小美玉市下吉影地内						
補 助 事 業 の 目 的	道路整備事業の実施により下吉影地区の通学路の確保や交通の円滑化を図るとともに周辺住民の生活環境の向上に寄与する。						
補 助 事 業 の 内 容	工事延長:1070.0m 道路幅員:10.585m 20'～23' 路線測量等 24' 用地取得及び補償(A=4,956.72㎡) 25'～28' 改良工事(L=1,070m)						
補助事業の始期及び終期	平成20～平成28年度						
事業費及び交付金額		23年度 まで	24年度	25年度 予定	26年度 予定	27年度以降 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	80,319,404	37,146,213	33,000,000	33,000,000	64,000,000	247,465,617
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、道路用地の取得及び補償事業実施地区、関係地権者の理解、協力等が得られ道路用地を買収することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも事業実施地区、関係地権者の理解、協力等を得ながら事業を実施。事業の早期完了を目指す。						
事業評価に際しての第三者機関の有無	無						

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小21102号線歩道整備工事						
補助事業者	小美玉市						
実施場所	小美玉市飯前地内						
補助事業の目的	本事業は、県道石岡紅葉線と県道大和田羽生線を結ぶ市道小21102号線の歩道整備工事(総延長L=2,460m)であり、周辺地域学生の通学路(歩道)整備、また地域住民の生活環境の向上に寄与する。						
補助事業の内容	総工事延長:2460.0m 歩道幅員:2.5m 20'～23' 路線測量等 24' 歩道整備工事(L=740.0m) 25'～27' 改良工事(L=1,070m)						
補助事業の始期及び終期	平成20～平成27年度						
事業費及び交付金額		23年度 まで	24年度	25年度 予定	26年度 予定	27年度 予定	計
	事業費	円 54,618,783	円 18,490,500	円 19,000,000	円 19,000,000	円 18,509,500	円 129,618,783
	交付金額	50,000,000	17,500,000	17,500,000	17,500,000	17,500,000	120,000,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、歩道整備工事業実施地区、関係地権者の理解、協力等を得て円滑に施行することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地区や関係地権者等の理解、協力を得ながら事業の実施。事業の早期完了を目指す。						
事業評価に際しての第三者機関の有無	無						

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小30210号線路線測量					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	小美玉市下吉影地内					
補助事業の目的	道路事業の実施により、下吉影地区の交通の円滑化を図るとともに、周辺住民の生活環境の向上に寄与する。					
補助事業の内容	工事延長 480m 幅員4.6m 24' 測量 25'～ 設計,測量, 用地買収, 工事					
補助事業の始期及び終期	平成24～30年度					
事業費及び交付金額		24年度	25年度予定	26年度予定	27年度予定	計
	事業費	円 2,835,000	円 3,139,500	円 4,000,000	円 18,200,000	円 28,174,500
	交付金額	2,600,000	2,700,000	3,500,000	15,800,000	24,600,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、周辺地域住民の理解を得ながら測量を実施し、道路線形案を作成した。					
事業の改善策 今後の対応	地域住民の理解を得ながら、今後の道路整備事業を実施。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	市道小10911号線構造物設計					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	小美玉市佐才・上吉影地内					
補助事業の目的	市道小10911号線は、JR常磐線羽鳥駅から国道6号を横断して、県道紅葉石岡線へと通じる重要な幹線道路として計画されており、既設道路沿線には公共施設等が点在しているため当路線を整備することによって、地域住民の交通の円滑化と利便性の向上に寄与するものである。					
補助事業の内容	工事延長 2,560m 道路幅員 12.5m 20'～23' 路線測量等 24' 補償調査・地質調査・構造物設計等 25' 補償調査					
補助事業の始期及び終期	平成20～25年度					
事業費及び交付金額		23年度まで	24年度		25年度予定	計
			実施済	今回		
	事業費	円 115,394,613	円 8,893,500	円 5,208,000	円 3,710,500	円 133,206,613
	交付金額	105,100,000	8,000,000	4,900,000	2,900,000	120,900,000
補助事業の成果及び評価	工事が全線完了していないことから具体的な成果及び評価はできないが、これから道路を整備するための設計を行うことができた。					
事業の改善策 今後の対応	今回の設計に基づいて工事を実施していきたい。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	百里飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：消防団第8分団機庫・詰所等建設工事）整備事業					
補助事業者名	小美玉市					
実施場所	茨城県小美玉市野田334-22					
補助事業の目的	老朽化した消防団機庫の更新を図り、災害発生時に迅速・適確な消防団活動ができる体制を確保する。					
補助事業の内容	小美玉市消防団第8分団機庫・詰所等建設工事					
補助事業の始期及び終期	平成24年12月26日から平成25年3月29日					
事業費及び交付金額		平成24年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	計
	事業費	25,305,000 円	円	円	円	25,305,000 円
	交付金	23,364,000				23,364,000
補助事業の成果及び評価	<p>火災等の災害に対応する消防団の活動拠点として有効な施設が完成したことにより、活動しやすい環境が整い消防団員の士気向上が図られた。</p> <p>また、補助事業の活用により計画的に整備を進めることができた。</p>					
事業の改善策及び今後の対応	<p>市民の安全・安心を確保するには、消防団の協力は必要不可欠であるため、年数が経過し老朽化した消防施設の状況把握に努め速やかに更新を進める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。